

(案)

平成 年度

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター  
業務実績評価書

東京都地方独立行政法人評価委員会

- 目 次 -

全体評価 . . . . .

項目別評価 . . . . .

参考資料 . . . . .

## 全体評価

# 1 総 評

## 2 都民に提供するサービス及びその他の業務の質の向上に関する事項

< 高齢者の特性に配慮した医療の提供 >

< 高齢者医療・介護を支える研究の推進 >

< 人材の確保、人材育成 >

### 3 法人の業務運営及び財務状況に関する事項

#### 4 その他

(中期目標・中期計画の達成に向けた課題、法人への要望など)

## 項目別評価



項目別評価にあたっては、法人から提出された業務実績報告書の検証を踏まえ、事業の進捗状況及び成果について、年度計画の評価項目ごとに以下の5段階で評価を行った。

評 定	S...年度計画を大幅に上回って実施している  A...年度計画を上回って実施している  B...年度計画を概ね順調に実施している  C...年度計画を十分に実施できていない  D...業務の大幅な見直し、改善が必要である
--------	---

1 都民に提供するサービス及びその他の業務に質の向上に関する事項

(1) 高齢者の特性に配慮した医療の確立と提供

ア 3つの重点医療の提供 (ア) 血管医療への取組み

項目	年度計画
1	<p>血管病に対して、内科的治療、外科的手術から先端医療まで、複数の選択肢の中から個々の患者の症例に応じた適切な医療を提供するとともに、血管病予防の視点から、生活習慣病治療の充実を図る。</p> <p>また、治療の提供に当たっては、研究部門で実施する高齢者の血管障害の特徴についての解析や、高齢期における血管障害予防のための生活習慣病改善手法の開発と連携し、治療を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心臓外科の開設により可能となった冠動脈・大動脈バイパス術、弁置換術等、外科的手術を積極的に進める。</li> <li>・急性心筋梗塞に対するインターベンション治療を推進する。</li> <li>・外科的手術の実施により、不整脈に対する植え込み型除細動器（ICD）、心臓再同期療法（CRT）、腹部大動脈瘤に対するステント治療の施設認定を目指す。</li> <li>・先端医療である末梢血単核球細胞移植療法の届出病院として、慢性閉塞性動脈硬化症等末梢動脈疾患の患者への血管再生治療を積極的に行う。</li> <li>・脳動脈瘤に対するコイル塞栓術、症候性の内頸動脈狭窄症に対するステント留置術等、より低侵襲な血管内治療を推進する。</li> <li>・「東京都脳卒中救急搬送体制」へt-PA治療可能施設として参画することにより、急性期脳梗塞に対する血栓溶解療法に取り組む。</li> <li>・糖尿病・高脂血症患者を対象としたクリニカルパス入院（合併症・動脈硬化検査入院パス）により、メタボリックシンドロームや動脈硬化の危険因子の評価・対策を推進する。</li> <li>・遺伝子情報を活用したオーダーメイド骨粗鬆症治療を積極的に進める。</li> </ul>
評 定 :	